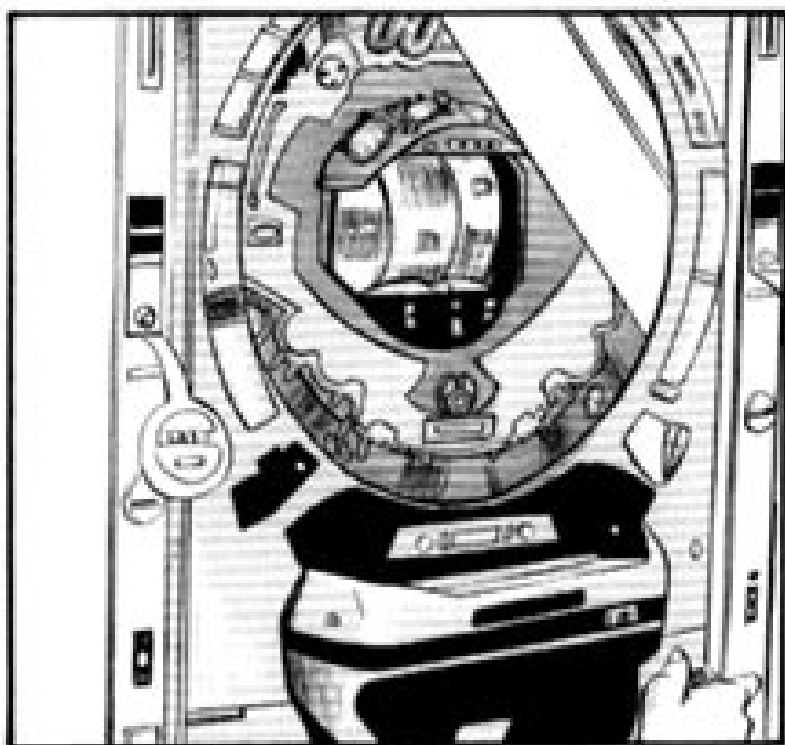
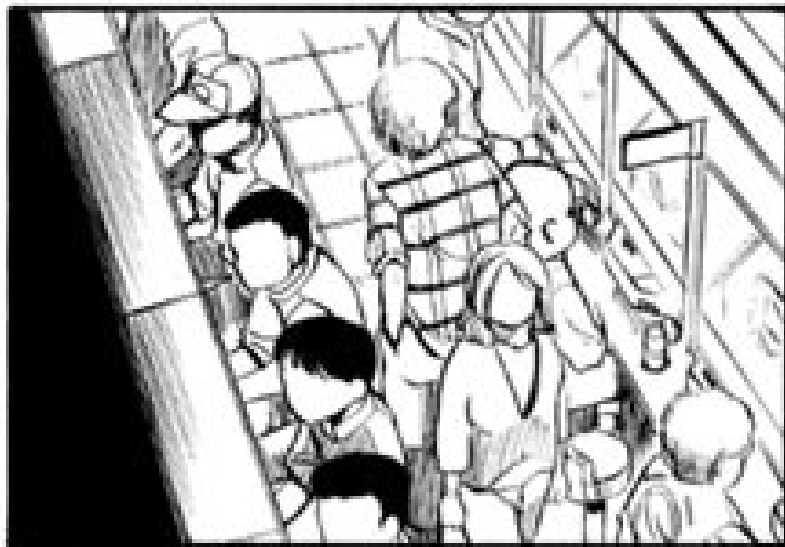


知り合いの人妻 vol. 13

琥珀色の恋人



烏賊松





それぞれ
別の人と結婚して
すっかり落ち着いた
生活をしていた

ある休日の午後

玲子とは
別れて以来
連絡を取り合う
事もなく



昔の彼女と
パチンコ屋で
偶然再会した





それでも
ないよ…



服で
ごまかしてる
けど

腹の周りとか
けっこう
キテるんだぜ

むぎゅ



そんな事
言ったら
あたしたって…

子供産んでから
すっかり体型崩れ
ちぎって

もう
見る恐くない
わめ



まあ
お互いに

歳をとった
って事ね



今日はあんまり
時間無いんだ
けど
今度どこかで
会って
ゆっくり話さ
ない？



そうだな
俺もまだ
全然話し足り
ねーや



じゃあ「
あたしの
ケータイね
いつでも
いいから
連絡
ちょうだい

蘇る
青春の日々



懐しき
恋人との再会は

郷愁にも似た
甘い切なさ
が胸に押し寄せる



しかし
それとは逆に
言いしれぬ新鮮さが
思い出の中の彼女を
輝かせて

俺の気持ちは
高揚していた

そんな想いも
手伝つてか



俺は程なく
彼女と会う事に
した

お互い家庭を持つ身
なので人目を
避けられる場所



ラブホテルで
会う事にした

こんな所来たの
何年ぶりかな



マキラは今でも
よく来てるの？



結婚しちゃうと
ラブホは縁遠く
なるよ

子供を一緒に
連れて来るワケ
にもいかねーし
……

ま
浮気でもしてりや
別だけどさ



そういえば
私たちが
別れた
原因は

あなたの浮気
だったわね！



他愛もない
思い出話に
花を咲かせて
みたり

お互いの子供の
写真を
見せ合ったりして



そこがラブホテルだ
なんて事はすっかり
忘れて楽しい一時を
過ごしていた



玲子が
こう言出す
までは――

ねえ……



一緒に
お風呂

入って
みない？





おたじ…



あう

昔は
お二人で一緒に
入っていたのかな



園田さん
………

おいおい
本気かよ!?



ラブホに来て
おしゃべりだけ
して帰るなんて

なんか
もったいないと
思わない?



そりゃあ…

まあ…



あぢ



密会の場所に
ラブホテルを
選んだ時点で

こうなる事は
目に見えていた



一度は全てを
許し合った仲だ



相手が何を
求めているのか



いちいち
口に出さなくても



分かったり
する……



ウチね

まだ子供が
一人なのよ



一人の子供をまっぴや
カワイイウチね



まっぴや
カワイイ

産みたい
のよね……

俺の子供でも
いいなら

全然
協力するぜ
?





欲しいなあ
.....

アキコ



なんだよ
コイツ...



まさか
本気で言ってる
のか...?



な...



そりゃあ手
なほ

遠慮なく

心に

中出しをせよ
お前の子に
==

ああん
アキヲ...

いっ...ん

おれがオレの
オレにオレに

おれ
おれ

付き合ってた時でも
中出しなんて
一回もさせて
くれなかったのに…



ヤバい…
メチャメチャ
興奮する!!



本当に
いいのか
玲子…

ホントに
中出し
ちやうど!!

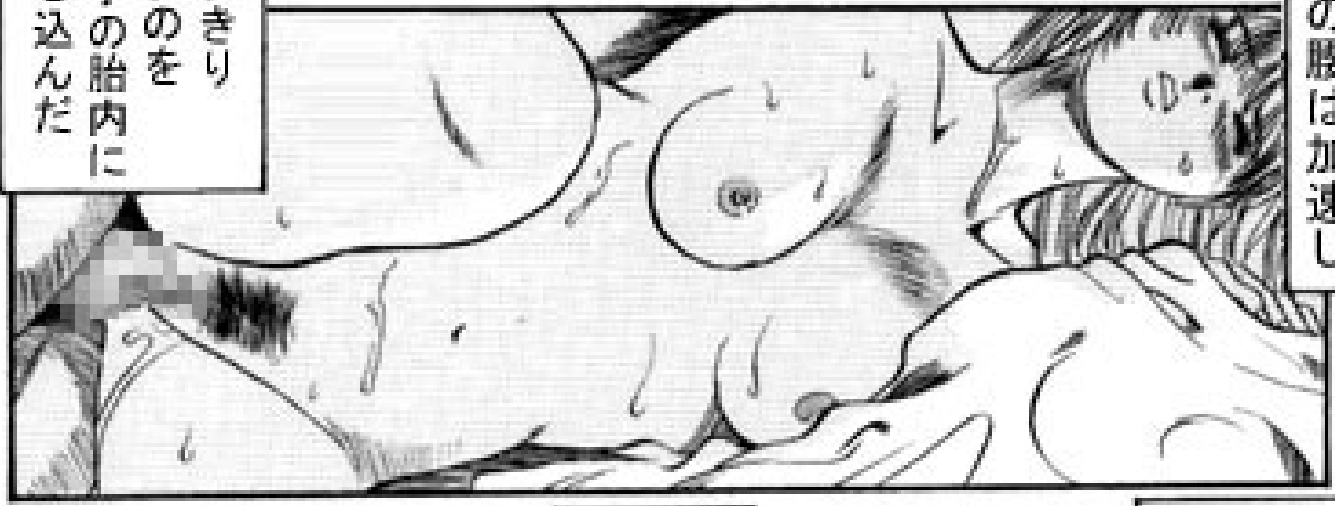
グキョッ

オッ
……

いっほい

玲子の中は
いっほい
ちやうど!!

玲子の言葉に
俺の腰は加速し



思いきり
濃いのを
玲子の胎内に
流し込んだ

その後も定期的に
玲子と会い
毎回キツチリ中出し
させてもらった



そして
当然の如く
玲子は「懐妊
……」



俺と旦那
どっちの子なのかは
怖くてとても
聞く気には
なれなかった



こんなとんでもない
女と結婚しなくて
良かったと心底
思ったが

ウチの子供だって
本当に俺の子なのか
どうか不安に
なったりする



女って
本当に
コワイ……

